

汚泥濃度計の安定計測をサポートする

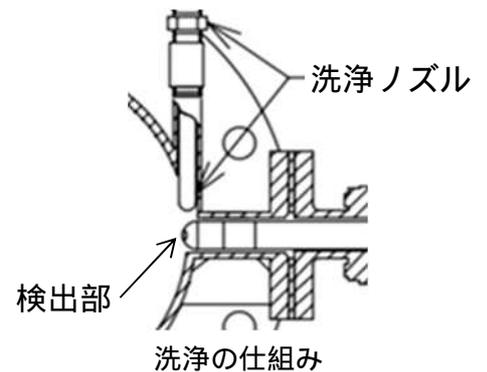
新型洗浄機構・防泥コート

汚泥濃度計測において、検出部への汚泥付着は測定不良の原因となり、設備の安定稼働の妨げとなります。特に生汚泥や濃縮汚泥は粘度が高く、付着すると自動洗浄での除去が困難なことが問題となっていました。この度、洗浄力を強化した新型洗浄機構と、優れた汚泥付着防止効果を発揮する防泥コーティング処理を開発しましたので、ご紹介いたします。

POINT 1

洗浄ノズルでピンポイント強力洗浄

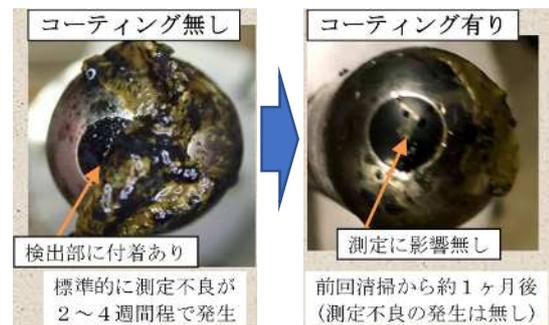
洗浄ノズルで検出部に洗浄水流を集中させ、ピンポイントの強力水流で付着汚泥を除去します。また減圧弁で水圧調整し、過剰洗浄を防止します。



POINT 2

優れた汚泥付着防止効果の防泥コート

検出部に防泥コーティング処理を施すことで、汚泥の付着を防止。付着した汚泥も自動洗浄時に容易に除去でき、メンテ回数を大幅に削減します。



コーティングの効果

POINT 3

新型洗浄機構は既設機にも後付け可能

弊社製汚泥濃度計の検出器接続配管なら、洗浄用水配管の短縮加工だけで後付け可能。防泥コートと同時施工がおすすめです。

主な仕様

新型洗浄機構：洗浄ノズル(80～600A用)、減圧弁

防泥コート：防泥効果の目安はメンテ期間の約2倍

(防泥コート効果期間は設置環境により一定ではありません)

お問い合わせはこちらまで！



検出器接続配管取付例

汚泥濃度計のご紹介はこちら



JFE アドバンテック 株式会社

水環境事業部

<http://www.jfe-advantech.co.jp/>

